



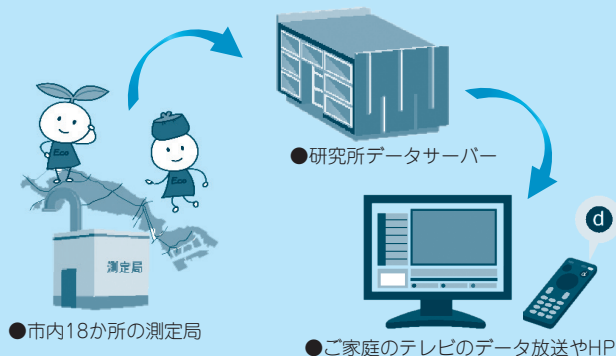
## 環境総合研究所は環境課題への取組を進めます

環境総合研究所は、大気環境モニタリングや水質汚濁に関する調査研究、公共用水域（河川・海域）の事故対応など、市民の安心・安全の向上を図る環境の監視を行っています。また、化学物質による環境汚染の未然防止の観点から、未規制化学物質の環境実態の把握や環境リスク評価を行うなど、環境リスク低減に向けた調査研究も行っていきます。

【海底の泥の採取や化学物質分析の様子】



### ▶市内の大気環境の状態をリアルタイムで発信



環境汚染の未然防止とさらなる環境改善に向けて、環境大気汚染常時監視システムにより大気環境の状況を常時監視し、把握したデータは、ホームページやテレビ神奈川（tvk）データ放送により情報提供を行っています。

## 川崎市の優れた環境技術や環境保全の経験を活かした国際貢献

環境総合研究所では、「川崎国際エコビジネスフォーラム」を川崎国際環境技術展と一体的に開催し、先進的な環境技術や国内外の環境課題への取組について情報交換するとともに、海外からの参加都市との連携を図っています。また、JICAや環境省などと連携し、インドネシア共和国バンドン市の廃棄物管理や河川の水質改善を支援する等、市内の優れた環境技術や環境保全の経験を活かして、諸外国の環境対策や環境配慮への取組を支援する国際貢献事業を行っています。



【バンドン市での活動の様子】



【市内企業視察の様子】

### ▶友好都市中国瀋陽市との取組（瀋陽市環境技術研修生の受け入れ）

川崎市は中国瀋陽市と昭和56年に友好都市を締結し、環境・経済・文化・芸術など様々な分野で交流を重ねています。平成9年からは、環境技術研修生を受け入れ、川崎市の環境行政や環境技術についての講義や視察を実施し、瀋陽市の環境施策の推進に貢献するとともに、環境分野での交流を通じて友好関係を一層深めています。今年度も7月14日～8月3日まで研修生を受け入れました。

## 環境学習イベントの実施

環境総合研究所では、市民団体や企業など多様な主体と連携しながら、研究所の立地条件を活かし、以下のような体験型の環境学習を実施しています。



- ▶ 多摩川河口干潟の生きもの観察会
- ▶ 多摩川河口の野鳥観察会
- ▶ 環境セミナー
- ▶ かわさき星空ウォッチング



### 秋の多摩川河口干潟の 生きもの観察会

日時：9/28（土）9：30～  
※ 荒天中止

場所：川崎市環境総合研究所  
多摩川河口干潟

申込：はがき、FAX等  
詳しくは研究所HPで

問い合わせ：環境総合研究所事業推進課 TEL 276-9001 FAX 288-3156